

くじの方法

開札の結果、落札となるべき最低の価格での入札者が2者以上いる場合、くじにより落札者順位を決定する。

- 1 入札書の「番号」欄に任意の000～999記入する。
くじ番号が読み取れない場合や、記入されていない場合は000と記載されたものとみなす。

2 くじの手順

- (1) 入札書が到着した順（入札書提出日時順）に「0,1,2,3,・・・」と番号を割り当てる。その後、同価格の入札者が2者以上いる場合、再度到着順に「0,1,2,・・・」と割り当てる。
- (2) 同額入札の入札書に記載されたくじの番号を合算し、その合計額を同額入札の入札書の数で除算し、余りを算出する。
- (3) 上記(2)の計算結果による余りと一致した上記(1)の番号の入札参加者を最上位（落札候補者）とする。
- (4) 最上位の番号に1を足した番号の入札参加者を2順位とする。
最上位の番号に1を足した番号がない場合は、0の番号の入札参加者を2順位とする。
- (5) 2順位の番号に1を足した番号の入札参加者を3順位とする。
2順位の番号に1を足した番号がない場合は、0の番号を3順位とする。
- (6) 4順位以下は(5)の規定に従い決定する。

(例) 入札参加者中5社中、3 (A,B,D) 社が同額入札の場合

<1> 入札書が到着した順に番号を付与する。

A社……………番号0
B社……………番号1
D社……………番号2

宮崎市役所に同時刻に到着した場合は宮崎中央郵便局に到着した順番になります。
上記の順番も同時刻だった場合は発送を引受けた時刻が早い順番になります。

<2> くじ入力番号の数の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算定する。

A社…………… (くじ番号125)
B社…………… (くじ番号384)
D社…………… (くじ番号801)
合計 (125 + 384 + 801 = 1310)
余り (1310 ÷ 3 = 436…余り2)

<3> 順位の決定

最上位（落札候補者）は、余り2と一致する番号であるD社
2順位は、(4)に従いA社
3順位は、0 + 1の番号と一致するB社